

# 公立大学法人秋田県立大学教員募集要項

- 1. 職名及び人員** 教授 1名
- 2. 所属** システム科学技術学部 機械工学科(本荘キャンパス)
- 3. 専門分野** ものづくり基盤技術の高度化の研究分野において、3D デジタルものづくりに関する研究を推進するために、CAD/CAM を駆使した 5 軸加工機やアディティブ・マニファクチャリングによる複雑形状加工技術や、レーザ等による 3D 形状の計測技術や表面機能化技術、CAE、数値シミュレーション、デジタルツイン、AI、機械学習を用いたデジタルものづくり支援技術、加工プロセスや変形挙動やトライボロジなどの可視化技術等のいずれかに関わる研究経歴を有し、これらの分野における研究や教育、地域貢献に意欲を持って取り組む方を求めます。
- 4. 担当授業科目**  
(学 部) 計算力学、応用数学 I、応用数学演習(分担)、キャップストーンプロジェクト(企業課題解決 PBL 演習)(分担)、セミナー(分担)、卒業研究指導 など  
(大学院) 応用数学特論、高度数値シミュレーション学(分担)、熱流体知能化システム論(分担)、システムシミュレーション(分担)、機械工学専門セミナー(分担)、修士論文指導、博士論文指導など
- 5. 応募資格**  
(1)博士の学位を有すること、または原則として採用日までに取得見込みであること  
(2)当該分野の教育と研究に熱意を持っていること、地域貢献にも意欲を持っていること  
(3)国籍は問わないが、日本語が堪能であること  
(4)採用が決定した場合、確実に着任できること
- 6. 採用予定日** 2026 年 4 月 1 日
- 7. 勤務条件等**  
(1)身分 公立大学法人職員  
(2)給与 職位・業績・職務内容に応じた年俸制(本学給与規程による。)  
(3)勤務 裁量労働制  
(4)任期 5 年の任期制(勤務成績により判断するが、再任回数に制限なし。)  
(5)定年 67 歳
- 8. 応募書類**  
(1)履歴書(本学所定の様式 1\*による。)  
(2)研究業績書(本学所定の様式 2\*による。) 学術論文は、①学術論文(査読付き)、②国際会議発表論文(査読付き)、③その他に分類して記載してください。また、主要なもの 5 編に○をつけてください。  
(3)主要論文 5 編(コピー可)  
(4)これまでの研究、教育及び社会活動(地域貢献を含む。)の概要(1,000 字程度)  
(5)教育に対する抱負(1,000 字程度)  
(6)研究・地域貢献に対する抱負(1,000 字程度)  
(7)応募者について意見を求めることができる推薦者 2 名の氏名と連絡先  
(8)科研費等外部資金獲得の実績がある場合は、過去 5 年間における獲得状況の一覧  
注) \*印: 履歴書(様式 1) 及び研究業績書(様式 2)については、ホームページ(<https://www.akita-pu.ac.jp/about/saiyo/>)をご参照ください。
- 9. 応募締め切り** 2025 年 9 月 24 日(水)必着
- 10. 選考方法**  
(1)第一次選考 提出書類審査、学部選考委員会による面接(模擬授業を含む)  
(2)第二次選考 プレゼンテーション、役員等による面接  
※第一次選考及び第二次選考の面接はオンラインで実施する場合があります。  
※対面にて面接を実施する場合の旅費等は自己負担となります。
- 11. 応募書類の提出先及び問い合わせ先**  
提出先: 〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口 84-4  
秋田県立大学システム科学技術学部 教員選考委員長 西田 哲也  
TEL: 0184-27-2000(本荘キャンパス代表)  
郵送※1 または JREC-IN Portal Web 応募※2  
※1 封筒の表に「機械工学科教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。  
※2 必要書類を添付してください。  
応募書類は返却しません。  
  
問合せ先: 秋田県立大学システム科学技術学部 機械工学科長 鶴田 俊  
TEL: 0184-27-2102(ダイヤルイン)
- 12. その他** 本学は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき、女性活躍のための支援、環境整備に努めており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

(次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく公立大学法人秋田県立大学一般事業主行動計画:

[https://www.akita-pu.ac.jp/up/files/www/about/houjin/keikaku/20250404\\_koudou03.pdf](https://www.akita-pu.ac.jp/up/files/www/about/houjin/keikaku/20250404_koudou03.pdf))